

講 演 会

心の治癒力

「心」はいつでもあなたを応援してくれている



ある時、四十代前半女性の患者さんがきた。

彼女は数年前に子宮ガン治療で子宮をとってしまったので、

今後子供を産む可能性もなくなってしまった。

そんな自分は女として意味がないし、夫に対しても申し訳ないと思っ

ていると話す。

「自分が死んでしまえば、夫も再婚できて、子供もできるかもしれない。

今よりも幸せな家庭になるかもしれない」と思うと、

ますます死にたくなることだった。

ぼくは彼女に「死にたくなったら、お経を唱えるように

『まあ、いいか』と心の中でつぶやいてみてください」と言った。

その後、何度か診察したのち、彼女がぼくに話しかけた。

『まあ、いいか』とつぶやいていたら、本当に、まあ、いいか”って

思えるようになったんです。

今までならば、”死にたい”と思ってしまったら、

その思いから離れられなかったんですけれど。

不思議ですねえ、先生。

黒丸尊治著『心の治癒力をうまく引き出す』（築地書館）より引用

病気が回復する力とは何か。

『あつ、そうか』と『まあ、いいか』、

そのつぶやきが治癒力を引きだす！



【講師】彦根市立病院緩和ケア科部長 黒丸 尊治(くろまる たかはる)

医師。NPO法人日本ホリスティック医学協会副会長。同関西支部長。87年信州大学医学部卒。徳洲会野崎病院、洛和会音羽病院心療内科部長を経て、現在彦根市立病院緩和ケア科部長。「希望」が持てる緩和医療をモットーに日々の臨床に取り組む一方、東京と京都でホリスティックコミュニケーション実践セミナーも開催している。著書『「心の治癒力」をスイッチON!』（BABジャパン）、『心の治癒力をうまく引きだす』、『緩和医療と心の治癒力』（築地書館）。

私たちの体に自然治癒力が備わっているように、心にも症状や病気を改善する力が備わっています。健康回復にむけて、心の治癒力がいかに大きな役割を果たしているか、また心の治癒力はどのようにすれば引き出すことができるか、患者さんにとりまく様々な問題を解決するコミュニケーション法などについて、デモンストレーションを交えながら、わかりやすくお話しさせていただきます。

※講座終了後、講師を囲んで親睦食事を予定します(費用は実費頭割り)。出欠は当日会場で伺います。

日時 2017年 **10月22日(日)** 14:00~16:00

会場 **ウィルあいち セミナールーム1・2**

名古屋市東区上笠杉町1番地 TEL052-962-2511

会費 一般**2,000円** (日本ホリスティック医学協会会員 1,500円)

主催 特定非営利活動法人 日本ホリスティック医学協会中部支部
事務局(長谷部) 愛知県一宮市平和1-2-13

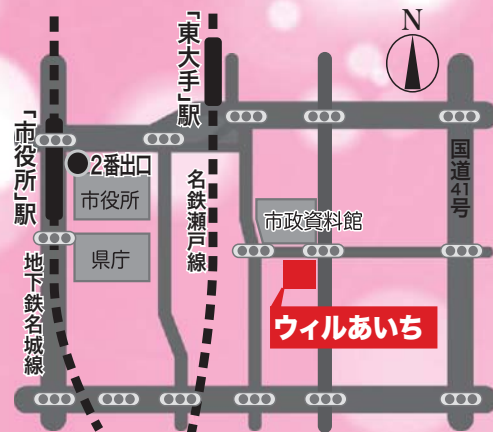
インターネット受付 <http://holistic-chubu.org/event>

申込み TEL **0586-46-1273** FAX **0586-46-0367**

問合せ メールアドレス contact@holistic-chubu.org

メルマガ「ホリスティックの“壺”」好評配信中！(完全無料・毎週更新)

購読は中部支部ホームページより <http://holistic-chubu.org>



地下鉄名城線「市役所」駅2番出口より東へ徒歩10分。